

インタビューの  
記録から

「多忙な毎日の中でも、一人一人の先生方の頑張っていることや悩んでいることを知ることが大切だと感じています。」

「学習指導だけでなく、生徒指導の記録も日常的にできるようにしています。」

「どんな細かい情報でも、学校経営に生かします。」

校長先生と教頭先生が私のことを理解してくれているから、安心して指導ができるね！

職員に促したい気付き



## 一人一人とつながり、支えたい

そこで

『週案』の効果的な活用の仕方を工夫し、先生方一人一人と互いの思いや願いを交流させて、先生方の毎日の取組を支えていきましょう。

たとえば

週案に「反省&気付いたこと」欄を設けて、先生方とコメントのやりとりをしています。先生方の今の悩み、保護者からの要望、子どもの成長などを把握して、校長と共にアドバイスをしています。

全員の先生にコメントを

学年ごとに提出日を決め、その日のうちに賞賛や励ましを記入する。

直接声を掛けて話をしたり、見守ったり、参考になる資料を示したりする。

学習指導に対して

授業のねらいや進度を知り、先生方に参考にしてほしい本や資料を紹介する。

先生方の課題を知り、研修会などの時により良い方向付けができるようにしていく。

生徒指導に対して

子どもの良い変化を知り、子どもに声を掛け、担任の指導との相乗効果をねらう。

小さな情報も管理職として知り、組織として即時対応できるようにしておく。

